

令和3年度 特別支援学校うぐいすの杜学園 校務分掌業務の実施状況

1 教務部

(1) 教務担当

①企画立案

○教育課程

- ・年間行事予定、月行事予定、日課表の立案及び調整
 年間授業日数 204日
 日課表 1校時開始時間の変更(8:40→8:45)
- ・学校教育計画の立案及び評価
 小学部、中学部の学部目標の変更
- ・教育課程委員会の実施(年5回実施)
 課題と改善案の検討
 次年度教育課程の検討



○主な行事等

実施日	行事名	備考
令和3年 4月 8日 (木)	第1回中学部入学式	中学部入学生 2名
令和3年 4月 8日 (木)	1学期始業式	
令和3年 5月 28日 (金)	ふれあいグリーンキャンペーン	・苗木・緑の募金受贈式及び記念植樹 寄贈者：(株)山梨トヨペット
令和3年 7月 21日 (水)	1学期終業式	
令和3年 8月 26日 (木)	2学期始業式	
令和3年 10月 21日 (木)	第1回うぐいす祭 寄贈式・講演会	寄贈者：甲府ロータリークラブ 講演者：梶原宏之氏
令和3年 12月 21日 (火)	音楽を楽しむ会	・令和2年度第3次補正予算事業 子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業 講師：小林真人氏 山本晶子氏
令和3年 12月 23日 (木)	2学期終業式	
令和4年 1月 12日 (水)	3学期始業式	
令和4年 3月 25日 (金)	修了式・離任任式	退任 1名 離任 3名
○授業公開及び懇談		
・各学期	1回(計3回) 子どものこころサポートプラザ内職員が参観 ※3学期については、コロナ感染症拡大のため中止	
・公開期間	3日	
・懇談	子ども心理治療センター担当者、児童相談所ケースワーカー、保護者が参加	

○担当委員会

- ・教育課程委員会・・・次年度の教育課程編成について検討。(5回実施)
- ・規程検討委員会・・・内容について見直し、改訂版を作成。(4回実施)
- ・修学旅行委員会・・・次年度修学旅行について検討。(1回実施)
- ・主事会・・・・・・・・各学部の状況についての共有や学部間の調整等(13回実施)

②庶務

○学校要覧作成・・・200部

○成績・評価・・・成績及び修了認定会議

1学期：7/15 2学期：12/17 3学期：3/15
通知表「はばたき」の書式変更

○個別の教育支援計画・・・支援検討委員会で個々の支援について検討した。ケース会議等で、関係機関と支援について検討する際のツールとして活用した。

○個別の指導計画・・・自立活動の個別の指導計画については、国立特別支援教育総合研究所病弱班から提案された「Co-MaMe」を活用した。

○諸帳簿の管理

名 称	保存期間	名 称	保存期間
学校沿革史	永年	指導要録(学籍)	20年
教務日誌	5年	指導要録(指導)	5年
日直日誌	5年	出席簿	5年
教職員名簿	5年	卒業生台帳	永年

○調査・統計・・・「学校基本調査」「特別支援学校在籍者に係る調査」「教育課程の実施状況調査」「授業実施状況に関する調査」他

③実習等

○教育実習・介護等体験・・・令和3年度の受け入れは無し。

(2) 図書担当

①図書

○教科書事務・・・令和3年度教科用図書受領確認・令和4年度教科用図書採択・転入学児童生徒用教科用図書採択・指導書購入及び管理・副教材の選定を行った。

○図書・・・図書室蔵書・職員用図書の管理・寄贈図書の整理

○教科用図書校内検討委員会・・・令和4年度教科用図書について選定

○図書選定委員会・・・児童生徒用図書の選定



(3) 研究担当

①校内研究

○研究主題

「心を育み、学ぶ楽しさを大切にした授業を目指して」
～心のケアに関する教師の専門性の向上を通して～

○研究目的

- ・理論研究や実践研究を通して、心のケアに必要な児童生徒の背景を含めた全体像をとらえる力を高め、実践へ還元させる。
- ・各授業の実践研究を通して、児童生徒の心のケアに視点を置きながら、学ぶ楽しさを大切にした授業力の向上を図る。
- ・心のケアが必要な児童生徒が、学校で、学びにおいて、『安全や安心、所属感』を感じて豊かな学びの土台を形成するために、担任を中心としたチーム支援が機能することの有効性を明らかにする。

○理論研究・研修

- ・本校が主催する研修会や学習会を開催する。
- ・校外の関係機関が主催する研修会や学習会へ参加し、情報を共有する。
- ・理論研究を通して、専門的な捉え方や支援方法を学び、実践に活かしていく。

○理論研究・研修経過

<本校主催>

日付	内容	講師	場所
4月5日(月)	「子どもの心の育ちを理解し支援について考えよう」 「プラザ内各機関との連携について」	うぐいすの杜学園 教諭 小尾 幸代 教諭 伊波 美恵	本校
5月24日(月)	第1回校内研修会 「愛着の問題を抱える子どもへの理解と支援について」	和歌山大学教育学部 教授 米澤 好史 氏	本校
6月22日(火)	第2回校内研修会 「社会脳を育む」	子どものこころサポートプラザ 所長 相原 正男 氏	本校
8月2日(月)	第3回校内研修会 「愛着の問題を抱える子どもへの理解と支援について」 事例生徒に関する質疑応答形式	和歌山大学教育学部 教授 米澤 好史 氏	本校
1月27日(木)	第4回校内研修会 「愛着の問題を抱える子どもへの理解と支援について」 事例生徒に関する質疑応答形式	和歌山大学教育学部 教授 米澤 好史 氏	本校

<外部主催研修への参加>

日付	内容	講師	主催
4月8日(木)	「ASDの人達の多様な世界」	※オンラインによる研修会 こころの発達総合支援センター 所長 田中 哲 氏	こころの 発達総合支 援センター
7月1日(木)	令和3年度インクルーシブ教育推進事業に係る 第1回病弱専門部特別支援連携会議「精神疾患および愛着障害の概要」	※オンラインによる研修会 こころの発達総合支援センター 次長 金重紅美子 氏 於：富士見支援学校旭分校	病弱専門部 特別支援連 携会議
7月30日(金)	令和3年度インクルーシブ教育推進事業に係る 第2回病弱専門部特別支援連携会議心身症部会 「愛着障害のある児童生徒やその保護者への対応～兄弟間の葛藤も含めて～」	こころの発達総合支援センター 次長 金重紅美子 氏 於：総合教育センター	病弱専門部 特別支援連 携会議
9月24日(金)	高校生こころのサポートルーム思春期問題研修会 『「頭が痛い」「お腹が痛い」「だるくて動けない」ってサボりなの?』	※オンラインによる研修会 子ども心理治療センター 所長 後藤 裕介 氏	高校生こころのサポ ートルーム
11月25日(木)	心理治療センター事例学習会 ※参加：希望者	こころの発達総合支援センター 所長 田中 哲 氏 於：心理治療センター	心理治療セ ンター

○実践研究・事例研究

- ・ 4～5人のグループ研究で児童生徒に関する情報や支援の手立てを共有し、「Co-MaMe」を活用した実態把握と指導計画の作成、授業実践、評価、改善を行う。
- ・ グループ研究により、活発な意見交換を図り、自己の実践を振り返るとともに他者の考え方をすることで知見を広げ、授業力の向上を目指していく。

○実践研究・事例研究経過

日 付	内 容
5月18日(火)	研究日①【全】今年度の研究の方向性について
6月21日(月)	研究日②【グループ】事例児童生徒に関する実態・課題の共有
7月27日(火)	研究日③【グループ】授業実践の評価、有効な支援について
9月22日(水)	研究日④【グループ】教育的ニーズ(新たな課題)
10月4日(月)	研究日⑤【グループ】今後の授業実践に向けて
11月2日(火)	研究日⑥【全】 ・ 関病連・心身症等研究部会に向けて テーマ『心に病抱える小・中学生の「復学支援」の在り方について』 ・ 自主研修：これまでの実践の振り返りシート記入
11月18日(木)	研究日⑦【グループ】授業実践の振り返り・転学、復学に向けた支援の蓄積について
12月1日(水)	研究日⑧【グループ】グループ研究のまとめ
1月18日(火)	研究日⑨【グループ】今年度のまとめと次年度の課題
2月25日(金)	研究日⑩【全】令和3年度研究のまとめ(指導主事招聘)
3月1日(火)	研究日⑪【全】次年度の研究の方向性について

- ・ 【全】は全校体制での全体研究、【グループ】は縦割りグループ体制でのグループ研究を示す。
- ・ グループ研究のグループは、児童A、児童B、生徒C、生徒Dの4グループを編成した。

②研究のまとめ

- ・ 研究のまとめについては、「令和3年度 研究紀要」に掲載。



(4) 情報担当

①情報・視聴覚機器の管理

○情報視聴覚機器の保守管理及びネットワーク管理

- ・職員用パソコン、児童生徒用パソコン（6台）、タブレット端末（Windows 6台 iPad 3 n台）
- ・GIGA スクール構想による学校配備品
（プロジェクター13台・書画カメラ13台・スクリーン13台・児童生徒用タブレット2台）

○学校ホームページによる情報発信

- ・授業や行事の様子、学校としての取り組みについて情報発信を行う。

○情報教育

<ICT推進委員会> 12月22日（水）

- ・児童生徒のICT機器の活用方法、情報教育について検討した。

<ICT研修会 対象：教員> 講師：ICT支援員

第1回 5月7日（金） 「ICT機器（短焦点プロジェクター・書画カメラ）の使用方法について」

第2回 9月17日（金） 「Microsoft Forms（アンケート機能）について」

第3回 12月2日（木） 「ICT教育推進研修会」（指導主事招聘）

第4回 1月11日（火） 「デジタル・シティズンシップ学習会内容について」

<ICT研修会 対象：児童生徒> 講師：ICT支援員

1月17日（月） デジタル・シティズンシップ学習会（インターネット学習会）

②教材教具の管理

- ・教材備品等の確認用台帳の作成
- ・学期末の確認整理の計画及び実施
- ・毎月の物品購入のとりまとめ



(5) 渉外・交流担当

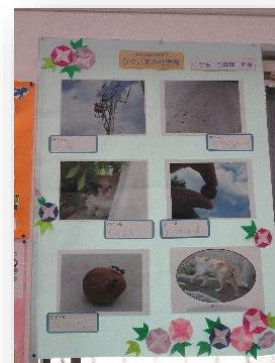
①交流及び共同学習

○地域清掃～学校周辺及び山梨県子どものこころサポートプラザ内の清掃活動

- 6月14日（月） プラザ内の草とり
- 9月6日（月） プラザ内の草とり
- 10月11日（月） プラザ外周路ゴミ拾い
- 11月22日（月） 花いっぱい運動（チューリップの球根植え）
- 1月31日（月） プラザ外周路ゴミ拾い
- 3月14日（月） プラザ内草とり

○作品交流～甲府伊勢四郵便局への作品展示

- 6月 小学部作品
- 8月 中学部写真部 作品
- 10月 小学部作品
- 12月 中学部作品



2 安全指導部

(1) 生徒指導担当

①生活指導・いじめ防止対策

○生活指導

- ・生徒指導上の課題への対応
- ・学校のやくそく・学校生活のルールの再検討及び指導

○緊急時の対応

- ・不審者侵入における危機管理の確認及び対応訓練→コロナ感染症拡大のため中止
- ・保護対策の再検討

○いじめ防止対策

- ・いじめ防止基本方針の制定
- ・いじめに関するアンケートの実施と対応策の検討（年3回実施）

②うぐいす祭の実施 10月21日（木）

○目的

日頃の学習活動を発表することで「自分がこの学校で学んでいる」という所属感を味わえる機会にする。そしてみんなの発表を肯定的に観ることでお互いを認め合い、連帯感が育まれるきっかけにする。

○内容

- ・学習発表（模擬店形式 作品展示）



(2) 保健／給食担当

①保健衛生

○学習環境の整備

- ・水質検査（毎日 養護教諭が実施）
- ・換気及び保湿度等検査（年2回 学校薬剤師が実施）
- ・採光及び照明検査（年2回 学校薬剤師が実施）
- ・騒音検査（年2回 学校薬剤師が実施）
- ・感染症対策のための消毒（共用部分を中心に毎日 日直が実施）

②給食

○給食委員会の活動

- ・「おたのしみ給食」～児童、担任、栄養士で計画し、学期に1回、計3回実施

○関係委員会

- ・給食運営委員会～委託業者担当者、栄養士、中央児童相談所担当者、子ども心理治療センターうぐいすの杜担当者、本校担当者（月1回実施）
- ・学校給食委員会～給食に関する運営と指導についての企画及び立案（学期1回実施）

③保健管理

○児童生徒に関すること

- ・健康診断（内科検診・眼科検診・歯科検診・耳鼻科検診・視力聴力検査）
- ・健康観察（毎日実施）
- ・精神科校医への相談～教員が児童生徒に関することを相談（年2回実施）

○緊急時対応

- ・救命救急法講習会 5月28日（金） 講師：甲府市消防本部救命救急指導員 3名
- ・緊急時シミュレーション訓練 6月28日（月）

○アレルギー疾患対応

- ・エピペンについての研修会 11月26日（金） 講師：校医 後藤裕介医師
- ・アレルギー疾患対応委員会 11月29日（月）

○安全衛生委員会 2月17日（木）

- ・職員の健康の保持増進、安全、衛生に関する事項の調査及び審議を行う。
参加者：校長 事務長 教頭 保健主事 養護教諭 衛生管理医 職場団体推薦者

○学校保健委員会 2月17日（木）

- ・学校環境衛生の整備及び学校保健に関する調査などを行う。
参加者：校長 事務長 教頭 学部主事 保健主事 養護教諭 学校医（内科医）

(3) 環境防災担当

①環境整備

○環境美化

- ・職員清掃 毎週金曜日
- ・職員作業 学期末に実施（物品整理等）

②安全管理

○安全点検

- ・担当場所について項目に沿って点検する。（隔月で実施）

○防災関係

- ・防災計画、危機管理マニュアルの作成・見直し
- ・避難訓練の実施
 - シェイクアウト訓練 6月16日（水）・11月5日（金）・2月28日（月）
 - 引き渡し訓練 5月25日（火）
※災害が起こった場合、児童生徒は、子ども心理治療センターうぐいすの柱に引き渡す。その際の連絡の仕方、引き渡し方について実際にうぐいすの柱職員に協力いただいて実施した。
 - 避難訓練 9月7日（火）・11月16日（火）
 - 防災研修（職員） 7月27日（火） 消火訓練
講師：SENTISE21 セキュリティー事業部職員
8月27日（金） 洪水研修会
- ・非常食の管理
- ・地域の一時避難所の指定について甲府市と協議中



3 学部支援部

(1) 相談支援担当

①センター的役割

○教育相談・学校見学<転入学相談・学校見学を含む>

(件数)

	保護者				幼保学校及び関係諸機関				
	幼児	小学生	中学生	高校生	幼保	小学校	中学校	高校	その他
教育相談	0	2	6	0	0	0	1	0	0
電話相談	1	2	3	0	0	2	4	0	5
学校見学	0	2	6	0	0	0	1	0	1

○授業体験

・転入学予定児童生徒に対して転学日までの期間に実施 (小学生1名2回、中学生1名4回)

○追支援

・転出児童生徒及び卒業生徒の支援 (高校生1名6回・小学生1名3回)

○支援検討委員会

・児童生徒の適切な実態把握を行い、個別の指導計画、個別の教育支援計画、児童自立支援計画 (子ども心理治療センターうぐいすの杜作成) 等について、教育方針や内容及び方法について協議や検討を行う。(年15回実施)

②関係団体・機関との連絡調整

○市町村関係

甲府市地域自立支援協議会定例会等	4回
要保護児童対策地域協議会個別ケース会議	5回
モニタリング会議	3回

○市町村教育委員会・学校関係

転入学児童生徒に係る当該教育委員会及び前籍校との連携	3回
転出児童生徒に係る当該教育委員会及び小中学校との連携	16回
甲府市教育協議会教育相談部会	研修支援実施
富士吉田市教育協議会特別支援教育部会	研修支援実施

○総合教育センター・県教育委員会関係

病弱専門部特別支援連携会議 (全体会・心身症等部会・慢性疾患等部会・連携推進部会)	4回
特別支援教育コーディネーター会議・資質向上研修	11回
中学校・高等学校特別支援教育コーディネーター連絡会	1回
高等学校教育研究会教育相談部会	2回
新特別支援学級担当者研修会	1回

○プラザ内関係

子どものこころサポートプラザ連携推進会議	5回
子どものこころサポートプラザ連携チーム会議	6回
子どものこころサポートプラザ事業概要編集会議	6回
プラザ内機関連携同支援	1回
症例検討会（事例検討会）	2回
子ども心理治療センターうぐいすの杜への入所・通所検討会議	4回
治療支援検討会議・移行支援検討会議	17回
担当者会議・ケース会議	34回
講師招聘スーパーバイズ研修会	10回
申し送り（朝・昼）	平日毎日参加

(2) 進路指導担当

①キャリア教育

- ・キャリア教育の充実～教科領域の学習において、キャリア教育計画をもとに指導を深める。
- ・キャリアパスポートの作成に取り組み、児童生徒が自分自身について考える機会としていく。

②進路指導

○高等学校等、進路先の情報収集

- ・進路先として考えられる高等学校等について、オープンスクールへの参加や担当者との連絡等を通して、具体的な資料を収集してまとめる。

○甲府市中学校進路指導連絡協議会への参加

- ・サマーテスト、校長会テスト（年2回）
※令和3年度は、中3生の在籍がなかったため、参加無し。

○進学先校との連携

- ・授業公開への参加を通し、課題点について共有し、支援について連携を行った。

③中学部職場体験学習

○前期職場体験学習 6月30日（水）、7月1日（木）の2日間

- ・シャープキャリア教育オンライン授業「働くことの意義」視聴
- ・校内職場体験学習「コーヒーショップで働いてみよう」

○後期職場体験学習 9月29日（水）、9月30日（木）の2日間

- ・働くことについて「身近な人の職業調べ（インタビュー視聴等）」
- ・校内職場体験学習「製品工場で働いてみよう」

○職場体験学習の受け入れ先等に関する情報収集

(3) 学部担当

①授業計画・評価

- ・準ずる教育課程で日課を作成している。一人ひとりの実態に合わせて個別の指導計画を作成し、評価基準や内容を設定して授業を行い、評価している。

②学部行事

○いきいき教育地域人材活用推進事業

中学部：6月10日（木） 「マナー教室」

講師 盧田 泰子 氏

小学部：6月11日（金） 「マジック体験教室」 講師 水野 翔 氏
 全：3学期 「和太鼓及び篠笛鑑賞」 講師 守山 芳憲 氏
 ※コロナウィルス感染症拡大のため中止

○ヴァンフォーレサッカー教室（特別活動 体育的行事）
 11月18日（木） 小学部3校時 中学部4校時

○学部集会 学期1回
 ・学期の振り返りや、レクリエーションなどを行う。

○小学部
 ・水泳指導 7月8日（木）～9月17日（金） 簡易プールでの指導を行う。
 ・林間学校（5年）10月8日（金） 大和自然学校

○中学部
 ・期末試験 学期末（年3回）
 ・林間学校（1，2年） 11月9日（火）～10日（水） 1泊2日
 愛宕山こどもの国少年自然の家
 ・部活動 月1～2回程度 「写真部」
 「日本文化部」

③在籍児童生徒及び学級数（各月1日現在）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
小学部 在籍者	4	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4
小学部 学級数	3	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3
中学部 在籍者	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
中学部 学級数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2



第28回全国特別支援学校文化祭 写真の部 出展作品
 写真部 中1 「蟲をひきつける不思議な種」